



### 第9号

平成24年3月15日発行  
 編集  
 農業委員会運営委員会  
 発行  
 農業委員会事務局



## 春に向けて農作業開始!

啓蟄が過ぎ、田畑の準備が始まる季節となりました。間もなく春が訪れ、田植えが始まります。  
 (撮影地 上坪地区)

## 会長就任あいさつ



会長  
 富田 昇

この度、任期満了に伴う第4期農業委員改選に当たり、平成24年第1回臨時総会において、委員各位からのご推挙により、引き続き会長の大役を拝命いたすことになりました。

心より、感謝申し上げますとともに、その責任の重大さを痛感しております。

我が国の農業は、安価な輸入農産物の浸透等により農産物価格の低迷、昨年3月の東日本大震災発生以降は、福島原発事故による放射性物質飛散による風評被害等の追い打ちをかけられ、農業所得の減少、担い手不足、高齢化など、かつてない厳しい状況に直面しております。

このような状況下、食料の安定供給を図るための重要な生産基盤

である優良農地の確保と有効利用の促進、意欲ある多様な農業者への農地集積の推進など、農業委員会の果たすべき役割は大変重要なものとなっております。新たに選出されました21名で構成する本会は、地域農業者の代表組織であり、今後3年間、一丸となって農業者のために活動してまいります。今後、より一層のご支援をいただきますようお願い申し上げます。

結びに、皆様方のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

### 主な内容

- ・ 農業委員紹介……………2
- ・ 町長に建議書を提出……………3
- ・ 農業委員研修会の状況……………3
- ・ 女性農業委員の活動……………3
- ・ 退任農業委員紹介……………3
- ・ 耕作放棄地全体調査及び  
 利用状況調査の報告……………3
- ・ 平成24年度農業臨時雇標準賃金表……………4

# 農業委員21名が決まりました！

任期満了に伴う改選により、新しい顔ぶれが決まりました。任期は平成24年2月1日から平成27年1月31日です。

①住所 ②担当地区 (議席順)



1 綿引 幸一  
①小坂  
②小坂区、春園区



5 川又 憲明  
①上青山  
②上青山区、下青山区、勝見沢区



4 加藤木 勝三  
①孫根  
②錫高野区、孫根区



3 青柳 英幸  
①北方  
②北方区、高久区



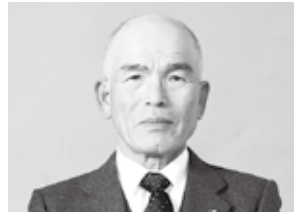
2 富永 幸男  
①磯野  
②増井1・2区、磯野区



9 園部 廣  
①上入野  
②上入野1区



8 勝村 忠次  
①小勝  
②小勝1・2区



7 森田 幸正  
①上坏  
②上坏区、栗区の一部



6 代々木 英夫  
①下古内  
②下古内1・2・3区



13 小林 講一  
①阿波山  
②岩船区、高根区、阿波山1・2区



12 根本 正典  
①石塚  
②石塚西区、新町区、石塚1・2・3区



11 鯉淵 善子  
①上古内  
②上古内区



10 菌部 文明  
①徳蔵  
②徳蔵区、塩子3区



17 片岡 藏之  
①下赤沢  
②上下赤沢区、大真区



16 三村 由利子  
①那珂西  
②那珂西2・3区



15 江幡 龍夫  
①上入野  
②上入野2区



14 黒澤 正行  
①下坏  
②下坏区、栗区の一部



21 長谷川 毅  
①下阿野沢  
②上阿野沢区、下阿野沢区、御前山区



20 片根 邦  
①石塚  
②石塚4・5・6・7区、大堀区



19 富田 昇  
①塩子  
②塩子1・2区



18 檜山 成一  
①上泉  
②那珂西1区、中妻区、上泉区

### 阿久津町長に 建議書を提出

「平成24年度城里町農業施策に関する建議書」を昨年12月5日に、阿久津町長に提出しました。建議の主な内容は次のとおりです。

- ・原子力発電所事故に伴う被害の対応
- ・担い手の確保と就農支援の促進
- ・耕作放棄地対策の強化
- ・有害鳥獣対策
- ・農業委員会組織の体制整備
- ・女性農業委員の登用の増員



阿久津町長に建議書を提出する富田会長

### 農業委員研修会の状況

城里町外5市町からなる中央地区農業委員の合同研修会が、2月21日に笠間市で開催され、農林統計協会参与の羽多實先生から「農業をめぐる情勢とこれからの農業」について講義を受けました。

また、2月29日には城里町農業委員研修会を、コミュニティセンター・城里にて開催しました。当日は、県農地調整課及び県農業会議から講師を招き、農業委員としての任務や関係法令についての研修を受けました。

### 女性農業委員の活動

「いばらき女性農業委員の会」による県内視察が1月18日に行われました。

当委員会からは、三村由利子・鯉渕善子委員が参加し、坂東市の張替会長から農業者年金の加入や全国農業新聞の推進における取組みについて報告がありました。

また、(有)アグリ山崎から親子三世代のお米作りのあゆみや、

孫の山崎美穂さんが考える販売と加工部門への取り組みについて事例発表をいただきました。

### 退任された農業委員

この度の改選に伴い、左記の方々が退任されました。長年にわたり農業の発展に貢献されましたことに対し、深く感謝をいたします。

- 所 和明 (公選)
- 松崎 勤 (公選)
- 三村 一夫 (公選)
- 磯部 昇 (公選)
- 稲川 義一 (公選)
- 河亦 博 (公選)
- 小林 輝男 (土地改良区推薦)

### .....平成23年度..... 耕作放棄地全体調査及び 利用状況調査の報告

7～8月にかけて、各委員が担当地区に分かれて耕作放棄地の全体調査を実施しました。

11～12月には、農地の利用状況の調査を行い、遊休農地（耕作放棄地）の所有者に対して意向調査及び指導を行いました。結果は、次のとおりです。

(平成23年12月末現在)

農地面積 ①			耕作放棄地全体調査による耕作放棄地の面積 ②			利用状況調査による意向調査等を実施した面積 ③		
田	畑	計	田	畑	計	田	畑	計
1,260ha	1,652ha	2,912ha	75ha	123ha	198ha	38ha	75ha	113ha

③の意向内容は次のとおりです。

- ・草刈り等を行い自分で管理、耕作・・・46ha (41%)
- ・他の農家に貸したい、売りたい・・・36ha (32%)
- ・現状のままである・・・30ha (26%)
- ・その他・・・1ha (1%)

※③は H22, H23 年度に実施した実績の合算です。

# 平成24年度城里町農業臨時雇標準賃金表

平成24年2月29日の農業委員会総会で決定されました。

地区、農地の状況等の諸事情により異なりますので、下記を参考に両者の話し合いにより決定してください。

◎人力の場合 (単位：円)

作業別	賃金	摘要
田植	5,500	1日当り
水田除草	5,500	1日当り
稲・草刈	5,500	1日当り
畑仕事	5,500	1日当り
ごぼう掘り	10,000	1日当り
茶摘み	5,500	1日当り

## 【人力の場合の注意点】

1. 1日の労働時間は原則8時間とし、基準時間を超過した労働については、1時間あたり標準賃金の20%増とする。
2. 食事は、原則として支給しない。賄をつける場合でもできるだけ簡素化する。
3. 原則として、性別による賃金差をつけない。ただし、作業効率に極度の差がある農作業については考慮する。
4. 作業の難易、圃場条件等により、上記金額によることが適当でない場合は、当事者間で調整する。

◎機械力の場合 (10a当り) 基盤整備された圃場を基準

作業別	賃金	摘要
水田(陸)耕起	6,300	
水田(陸)代かき	7,800	
畑耕起	6,300	
田植	8,400	
田植請負	25,800	苗込
水稻育苗	788	1箱当り税込運搬
ごぼう掘り	37,800	トラクター
	81,900	トレンチャー
バインダー	8,400	結束紐含む
ハーベスター	8,400	
コンバイン	17,850	刈取のみ、運搬は3,000円加算
	31,350	乾燥・運搬含む
	12,600	大豆刈取のみ、運搬は3,000円加算
水稻乾燥	10,500	
麦類乾燥	12,600	
肥料散布	3,150	20kg袋扱い(肥料は委託者負担)
農薬散布	3,150	農薬は委託者負担

◎草刈・もみすり・あぜぬり

作業別	賃金	摘要
草刈	1,000	1時間当たり(機械代含む)
もみすり	700	玄米60kg当り
あぜぬり	50	1m当り(片面)

## 【機械力の場合の注意点】

1. 燃料代等は、請負者負担です。

この賃金表は、平成24年4月1日から平成25年3月31日までの期間について適用



**城里町農業委員会事務局**  
 〒311-4303  
 城里町石塚1428-1  
 コミュニティセンター城里  
 電話 029-288-3111  
 FAX 029-288-2362

早いもので、東日本大震災発生から一年が経過しました。また昨年は、相次ぐ台風上陸もあり、農業・農作物にとつて厳しい一年となりました。このような中、11月に静岡県で開催された「お米コンテストinしずおか2011」において徳蔵在住の盛田守さんが、最優秀賞に輝き、本委員会会長を務める富田昇さんも、優良賞を受賞されました。このニュースは原発事故による放射能汚染、風評被害等の不安を抱えていた農業者にとつて、明るい話題となりました。今年も田畑に春の気配が感じられる時期となり、豊作の一年となりますよう祈願し、農業委員会だより発行のあいさつといたします。

編集後記